

琉球・沖縄 年中行事 **Q&A**

重箱の箸の置き方編



●Answer
 帰依 龍照(きえりゅうしょう)
 沖縄市・コザ山球陽寺住職

Q 先日、祖父の法事
 に出席しました。

最初に来た親戚のおばさんが「重箱の箸(はし)の置き方が違うよ」と直してました。そのあとから来た別の親戚のおばさんも、「重箱の箸が間違っているさ」と、直したものをさらに直してました。その一部始終を見ていた台所の私たちは、「はー?」と、一同びっくり。正しい箸の置き方を教えてください。

(うるま市・Sさん)

A Sさん、よく気がつきましたね。そうですね、重箱の箸の置き方

には、いろいろな考え方がありたいですよ。私の宗派には、このような作法がありませんので、あまり力を入れて説明すると、「異安心(いあんじん)宗派とは異なる信仰だ」という声が聞こえてきそうですが、私は、沖縄の作法は土徳(どとく)地域の伝統的な徳の文化)であり、宗派の作法は信仰であると、先人と同じように考えています。土徳と信仰は、車の両輪のごとく、否定することなく肯定し合い、双方、大切にすべきものだと考えますので、ここは力を入れて、説明させていただきたいと思います。

さて、本題に戻りますね。重箱の箸の置き方には、地域や家庭によって、それぞれのこだわりがかなりあるようです。ここでは、私の知っている限りをまとめてみたいと思います。

◎置き箸

ムーチジュウ(餅重)お餅の重箱)とウサンミ(御三味)惣菜の重箱)、それぞれ重箱の上に、箸を真横に置く方法。これは、カビジン(紙銭)というウチカビ(打紙)を重箱の上にお供えしたとき、風で飛ばされないよう、箸を重しにするという考え方からきているのだとか。

また、真横に置くことが、サン(三)・グシチ(五七)という祭具を表し、重箱の料理が傷まないようにという食へ気遣いの意味も含まれているのだとか。このとき、箸は日常とは逆の置き方にして、グソー(後生)から食べやすいように置くのがポイントのようです。

◎配膳箸

重箱をお供えするテーブル(メージユク)前卓)の上に直接箸を置き、重箱の上には置かない方法。これは、日常の食事の配膳と同じようにとの考え方からきているのだとか。沖縄の古い慣習を重んじる地域や家

庭では、直接、メージユクに箸を置くことを遠慮し、重箱の下にお盆などを敷いて、その上に箸を置くこともあるようです。

◎斜め箸(掛箸)かけ箸

四角い重箱の上・左(右の場合もある)角に、箸を斜めに置く方法。これは重箱の角を落として、丸く円満にと、故人を畏敬する愛情からきているのだとか。重箱に斜めに乗せる方法と、重箱に斜めに立て掛ける方法があるようです。この斜め箸が、ひいては角が取れて丸くなるという考え方から、ヒラウコー(平御香)の15本(12本・3本)や、ムーチジュウのお餅15個と同じ、十五夜の満月を表しているという地域や家庭もあるようです。

◎グソー箸

先日出向いた、とある法事の席でのこと。重箱に箸が置かれてなく、「忘れたのかな?」と思いつつも、口に出さなかつた私の隣で、遅れてきたお孫さんが「オパー、重箱の箸がないよー。オジーが食べられんさー」と箸の催促をしていました。このとき、おばあちゃんは、「あらん、オジーはあつちの人だから、こっちのイチミ(生身)箸は使わんよー。食べるときは、グソーの箸

でウサがるから、置いてないんだよー」との返答。これには、一同、「へー」と納得。

その後、車に乗って帰ろうとする私を追いかけてきた、おばあちゃんがひと言。「実はよー、本当は、箸、忘れていたわけさー」と、こっそり耳打ちされていたことは秘密にしておきましょうね。

これも一応、箸の置き方の一つなのででしょうか?

さて、Sさんの質問の答えとしましては、どちらのおばさまも、これらの考え方から、それぞれ正しいと思う箸の置き方をされたのかもしれないですね。双方、正しいということにしておきましょうね。



「オパーがさあ、ないしょって…」

イラスト: 帰依ひろ子